

令和3年度 羽犬塚ナーサリーにおける自己評価

A：達成できた B：ほぼ達成できた C：一部改善を要する D：改善を要する

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	・園の保育方針を理解し、クラスの保育目標につなげることが出来ている。
②園の保育方針や目的に基づいて、クラスの年間目標を立てている。	A	
② 担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人ひとりの発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	・子ども一人ひとりを大切にしていた保育ができていた。コロナ感染予防のため、給食時に保育士と子ども達との距離を置くなど衛生面の配慮もできていた。
②子ども一人ひとりの思いを受け止め、その思いを出来るだけ実現させようと努めている。	A	
③子ども達が日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	B	
③身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握している。	B	
④保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	B	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている。	B	<p>・コロナ感染予防の観点より研修の数が減り、リモートでの参加となった。研修以外での知識や技能の向上に取り組むよう働きかけていきたい。</p> <p>・職員が発言しやすい職員会議の進め方を考えていきたい。</p>
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	B	
③職員間で「ほうれんそう」（報告・連絡・相談）ができている。	B	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案がだされている。	B	
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	
⑦他園や関係機関（医療機関、児童相談所等）との連携を図り、有効な対応に努めている。	A	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心掛けている。	B	<p>・保護者対応において、重要な問題、相談の場合などは担任一人に対応するのではなく主任保育士、園長と共に対応し、職員間で共有できるようにする。</p> <p>・コロナ感染予防のため研修会などへの参加が中止となり、他園との関りが極端に減ってしまった。</p>
②送迎時などに子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝える等連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	B	
⑤家庭環境及び食事習慣等、園以外での子どもの状態を把握している。	A	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	A	

内容	評価	コメント
⑦他園や関係機関（医療機関、児童相談所等）との連携を図り、有効な対応に努めている。	A	・児童相談所やサポートセンターなどの機関とは電話で対応するなどした。
⑧保護者により対応を変えていない。	A	
⑨園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信している。	A	

5. 保健・安全指導

内容	評価	コメント
①年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じている。	B	・昨今の異常気象による災害を想定し、防災・非常持ち出し用品などを購入し、避難訓練時にも説明をした。
②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している。	A	
③健全・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっている。	A	
④乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。	B	

6. 施設・設備

内容	評価	コメント
①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	B	・老朽化した遊具などを撤去し、園庭での事故防止対策を強化していきたい。
②遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	B	
③不審者に対応する周到な配慮を行っている。	B	
④掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。	B	

7. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	・個人情報の順守には、今後も努めていきたい。
②個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理出ている。	A	

8. 総評

- ・今年度は、コロナウィルス感染防止のため、対策を講じながら職員で考え、見直しを繰り返すことで日々の保育をはじめ行事の運営を行ってきた。コロナ対策については各家庭に浸透出来るよう、コロナ対策マニュアルを作成し職員への注意喚起を行い、保護者へも理解を得るために具体的な説明を行った。
- ・行事の見直しや持ち方において、多くの検討と工夫をすることで保護者の参加方法等新しい生活様式に基づく行事の模索をする1年であった。日々保育業務が多忙の中、種々検討してきたことをコロナ禍に関わらず、次年度にも活かしていきたい。
- ・職員の資質向上のために、リモートで年2回他園と合同の研修会に参加した。組織力向上のため、子どもの視点、保護者の視点、働く私たちの視点からどのような園が理想の園であるのかを考た。職員同士のコミュニケーションがとれ、全職員が意見交換できる環境を目指していきたい。

